

令和 5 年 度

森林・林業の技術交流発表大会集録

九州林政連絡協議会

九州森林管理局

令和 5 年 度

森林・林業の技術交流発表大会

令和 5 年 11 月 1 日 (水) ～ 2 日 (木)



九州林政連絡協議会会長挨拶

九州森林管理局の矢野でございます。九州林政連絡協議会の会長を仰せつかっておりますので、開会にあたり一言ご挨拶申し上げます。



まずは、森林・林業の技術交流発表大会に九州各県から多数ご参加をいただきありがとうございます。また、皆様方には、日頃からそれぞれのお立場で九州の森林・林業・木材産業の発展にご尽力頂いていることに感謝申し上げます。

近年毎年のように豪雨災害等が発生していますが、本年も5月末の台風2号に始まり、7月の梅雨前線による大雨、8月の台風6号などによって九州・沖縄各地で大きな被害が発生しました。各地域で被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げます。

現在、九州各県、市町村の皆様と連携・協力しながら、民有林・国有林の被災地の早期復旧に鋭意取り組んでいるところです。

さて、森林・林業を巡る状況としては、人工林資源の充実とともに主伐による伐採量が増加し、その後の再造林が大きな課題となっています。これと併せて木材自給率も4割を超えるまで上昇し、需要者に安定的に国産材を供給する体制づくりが求められています。

こうした状況を踏まえて、国の林業政策の指針となる森林・林業基本計画では、社会経済生活の向上とカーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」を実現していく方向性が示され、その一環として、様々な新技術

を取り入れて伐採から再生林・保育に至る収支のプラス転換を可能とする「新しい林業」を目指すこととされています。

本年は、一般の部 17 課題、高校生の部 6 課題、合計 23 課題の発表が行われます。造林の省力化・低コスト化、ICT 等の新たな技術の導入、獣害対策、担い手確保、木材利用や木育など、今回の発表のタイトルを見れば、まさに今各地域で解決の方策が求められている課題の姿が浮き彫りになっていると感じます。全国に先駆けて主伐・再生林時代に入ったここ九州の民有林、国有林において様々な実践的な取組がなされ、その成果を発信していくことは大変意義のあることと考えます。皆様が取り組まれた成果のご発表に大いに期待しております。

審査をお願いしております審査員の皆様には、今日明日と二日間にわたる長丁場となりますがどうぞよろしくお願い致します。

また、明日には、国立研究開発法人森林・研究整備機構林木育種センターの中熊九州育種場長様による特別講演も予定されています。政府を挙げて取組を加速させていくこととされた花粉症対策や森林吸収源対策に大きく係わる品種開発や苗木に関する貴重なお話を聞けると思いますので、どうぞ皆様ご参加下さい。

最後になりますが、本大会を契機として、森林・林業関係者の交流がますます盛んになり、九州・沖縄の森林・林業・木材産業の発展につながることを祈念致しますとともに、皆様の今後益々のご活躍を期待申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

目次

目 次

I 一般発表

【森林技術部門】

頁

1	ICT 活用による松くい虫被害木調査の有効性について	福岡森林管理署	佐藤 真惟子 津波 佳樹	1
2	スギ苗木生産量増産に向けた取組	大分県 東部振興局	川野 浩一	4
3	低密度植栽における成長量調査について	熊本南部森林管理署	山口 聖 原田 佳生	6
4	出水市における再造林推進の取り組み	鹿児島県 北薩地域振興局 林務水産課 出水市駐在	長谷川 徳幸	9
5	オルソ画像を利用した官行造林地の収穫調査の簡素化について	大分森林管理署	田村 舞 中村 帝 武原 龍行	12
6	分収造林地内に自生するセンダンの活用に向けて	九州整備局 宮崎水源林整備事務所	橋木 優太郎 宮川 経晃	14
7	宮北署 ICT 推進室の取組 ～業務の効率化と人材育成に向けて～	宮崎北部森林管理署	都 賢太郎 丸岡 仁人 鎗水 秀虎	16

【森林保全部門】

1	有害鳥獣の生態観察と捕獲手法の検討	森林技術・支援センター	岩下 正斉 川畑 地歩	19
2	獣害防止対策について	熊本森林管理署	塩崎 暢彦 大瀬 敦也	22
3	西表島における希少野生植物分布状況調査の取り組みについて	西表森林生態系保全センター	須寄 翔太 一口 竜也	25

【森林ふれあい部門】

1	京築ヒノキの利用推進に向けた「ちくらす」の取り組みについて	福岡県 行橋農林事務所 林業振興課	金田 幸恵	28
2	一ツ瀬川流域森林整備連絡会議を活用した地域の森林・林業の再生と継続的な活性化のための取組	西都児湯森林管理署	市原 広一郎 石川 大智 田邊 智行	30
3	国境離島における林業の担い手の確保に関する取組と課題	長崎県 対馬振興局 林業課	堀口 竜男	33
4	綾プロにおけるシカ被害対策と地域連携 ～猟友会や地元小中学校との取組～	宮崎森林管理署 綾森林事務所 九州森林管理局 計画課	増田 千恵 岡 杏奈	35

5	天草地域の担い手確保・育成に向けた林業事業体への伴走支援 ～新米・林業普及指導員の挑戦!～	熊本県 天草広域本部 林務課	西村 富美佳	37
6	森林(しんりん)と地域(ちいき)の人々をつなぎ、こどもたちの“心”を育む木育の取組	屋久島森林管理署 ウッドショップ木心 ^{きこり} 里 ^{てとて} 子育て支援 tetote	倉本 雅則 鹿島 裕司 日高 ゆかり	40
7	「持続可能な森林づくりを目指して」 ～林業関係者の連携による椎葉村での取組み～	宮崎県 東臼杵農林振興局 椎葉駐在所	高庄 悠悟	43

II 高等学校発表

1	未来につなぐ人と松原 ～地域循環プロジェクト～	佐賀県立唐津南高等学校 (食品流通科)	小宮 妃奈 岩本 一訊 北方 心遥 鶴丸 玄 山口 彩花	45
2	竹林整備から学んだこと	長崎県立諫早農業高等学校 (環境創造科)	山口 芽生 稲谷 日南 山口 丈一郎 平山 功馬	48
3	端材の有効活用と森林環境教育の実践	熊本県立芦北高等学校 (林業科)	永松 優奈 山口 美月 宮島 飛湧 木倉 颯良 中原 かな	51
4	復興!『がんばろう!人吉・球磨』 ～地域資源を活用した木育活動で蘇る、元気と笑顔と活性化の輪～	熊本県立南稜高等学校 総合農業科 環境コース(林業専攻)	福田 明純 平野 秀太郎 井上 夢来 中原 有規 濱崎 美来 杉本 良仁 横山 司	53
5	八代泉式鳥獣害対策モデルの確立 ～ジビエを活用した地域文化の継承と商品の開発～	熊本県立八代農業高等学校 泉分校(グリーンライフ科)	寺川 諒 池田 舞 山下 孝正 福山 羅夢	56
6	林業のちから×ふくしの心 ～木づかいですべての人に健康と福祉を～	熊本県立矢部高等学校 (林業科学科)	上田 航輝 堂上 千颯 坂本 琉皇 森崎 仁崇 佐伯 ふみ 清原 健 本田 千秋 秋山 響希	59

Ⅲ 特別講演

「花粉症対策、森林吸収源対策に貢献する林木の品種開発」	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター九州育種場長 中熊 靖	63
-----------------------------	---	----

Ⅳ 審査講評

一般・高等学校の部	国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所九州支所長 塔村 真一郎	85
-----------	--	----

Ⅴ 入選課題一覧

九州林政連絡協議会会長賞(一般の部)	6課題	91
九州森林管理局長賞(高校生の部)	3課題	
一般社団法人 日本森林技術協会理事長賞	1課題	